

時代は中央

鶴岡中央高等学校
PTA広報部発行
2023.3.1 第71号



これまで子供たちの学校生活を支えて下さった先生方、関係の皆様、本当にありがとうございました。

自分が納得いく人生はどんどん切り開いて行きますよ。大人になってからの日々もなかなか楽しいものです。皆さんのますますの活躍とても楽しみに応援しています。ここからがスタート!

三年生の皆さんで卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご卒業誠にありがとうございます。

入学前からのコロナ禍がこのように長引き、日々の学校生活、行事、大会など思い描いたように行うことができなかつたと思います。

それでもクラスのみんなや仲間達、先生方と内容を工夫し試行錯誤して乗り越えてきた日々は皆さんの成長を大きく後押ししてくれたことでしょう。

こうした経験は今後の人生で何度も思い出しとして頭によみがえり、役にたったり気持ちを奮い立たせてくれるものだと大人になり実感しています。

やりたいこと、やれること、考えてもなかつたような事にこれからたくさん出会うチャンスがあります。



PTA会長
藤澤 梨香 さん

卒業生へ

卒業おめでとう!!



校長 兼子 由香 先生

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。
皆さんが本校に入学した令和二年、新型コロナウイルスウィルス感染症が猛威を振るい、私たちの生活は一変しました。夢と希望を抱いていた高校生活にも大きな影響がありました。こうして、今、この試験を乗り越え卒業を迎えられたことを感慨深く思います。

この未曾有の事態に「新しい生活様式」を踏まえ、新しい「カタチ」の学校生活、社会生活を送る中で、他者を思いやるやさしい心を育み、夢や目標に向かって挑戦する逞しさを身につけてくれ

たことを嬉しく思います。また、ICTを活用する力や物事を多角的に捉え、柔軟な発想と工夫する力はこれからの社会を生きる上では欠かせない大切な資質・能力です。これから歩む道は一人ひとり異なりますが、それぞれの場所で持続可能な社会のため、未来のため、そして、「地域創生」のために、一躍を担ってくれることを期待したいと思います。

本校の校訓である「立志・気づき・共生」は今後も皆さんの生き方の指標となり続けることでしょう。元気に頑張ってください。



三年次主任 浅野 悟 先生

信じています。



卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。
思い返せば三年前、新型コロナウイルスの出現により大きな不安を抱えながら高校生活のスタートを切りました。この三年間は日々のマスクの着用、手指消毒、黙食、人との間隔の確保等、常に「辛抱」を求められてきました。学校行事も縮小を余儀なくされました。そんな中でもできることを考え行動し、よくここまでやってきたと思います。様々不満はあったと思いますが、それを受け入れここまで成長してきた皆さんには頭が下がります。この経験は社会に出てから必ず役に立つと

私が三年間発行した年次だよりのタイトルは「On the way」でした。なぜこのタイトルにしたのか、それは人口減少やAIの出現などにより先のない時代に突入する中、今と同じことを続けていてはダメで、失敗を恐れずチャレンジするという精神を身につけてほしかったからです。この三年間でその礎が少しでも築けていれば嬉しいです。社会に出ることに不安を感じることもあるかと思いますが、コロナ禍の苦境を乗り越えた経験を糧に、チャレンジし続ける人生を歩んでいくってください。



3年3組



3組担任 猪口知津子 先生

身は実は団体行動が苦手な性質ではありましたが、それでも学校というのはいろんな人と触れ合いながら、同時に自分も成長できる場所だととらえています。大きな世界へ旅立つ君たちに幸あれ。ご卒業おめでとう。



五十嵐悠太 さん

三年三組は、担任の猪口先生、クラス委員長の圭吾くんを中心にとてもにぎやかなクラスでした。ときどきにぎやかすぎてうるさくなってしまうこともありましたが、行事や授業など「やる」ときはやるそんなクラスだったと思います。みんなはこれから別々の道に進むけれど、お互いに頑張ろう。



3年4組



4組担任 齋藤 裕子 先生

なさんが、もうあの厳しい現実社会へ飛び出していくのかと思うと、まだまだであげられることがあったのではないかと感じています。時には、厳しい言葉をかけ激励したり、ささやき声でそっとアドバイスしたり、一人ひとりの成長につながってくれていたら幸いです。高校時代の思い出を輝かせ、元気に出發してください。卒業おめでとう!!!



佐藤 みや さん

元々個性豊かで自分の意見や芯を持っている人が多いクラス。でも、二年次の中央祭で優秀賞を取ったから団結力が高まり、三年次では自分の意見を持つことが、相手の意見も聞いて話し合う場面が多くなりました。みんなで一緒に成長できた四組だったと思います。



3年1組



1組担任 佐藤 留里 先生

卒業アルバムの中は沢山の笑顔であふれている。入学からずっとマスクで、なにかと制限がかり、悔しいこともあった。しかし、その中でも友達との輪を広げ、学習に力を入れ、部活動も一杯頑張った。思いがけず岩手や青森の魅力に触れ、中央祭のクラスダンスもどんどん上達していった。やれることは沢山あるのだ。今、自分のいる場所で、できることを一杯やってみよう。それがあの笑顔につながるのだと思う。今以上に笑顔のあふれる人生になるよう祈っている。卒業おめでとう。



林下 渚 さん

三年一組はとても明るくにぎやかなクラスです。一人ひとりの個性は持ちつつ、中央祭や球技大会ではひとつの目標に向かって助け合い、やり遂げることができました。あつという間のかけがえない時間を一緒に過ごさせて幸せでした。ありがとう。ご卒業おめでとう!



3年2組



2組担任 伊藤美奈子 先生

振り返れば、あつという間に鶴中央での季節が三度巡り、学び舎を巣立つ時が来ました。縁あつてもに過ぎた三年間、素直で人懐っこい皆さんとの日々はかけがえないもので、たくさん心が動きました。とある日の通勤途中、カールラジオから流れてきた曲。「サヨナラは悲しい言葉じゃない、それぞれの夢へと僕らを繋ぐ」これも素敵な歌詞です。この春、それぞれが各々の場所で新しい生活を始めます。どうか、体だけは気を付けて。これからの人生に幸多からんことを祈っています。卒業おめでとう。サヨナラ!



本間 裕人 さん

入学した時から新型コロナウイルスが流行してきて多くのことを制限されてきた高校生活でした。しかし、そんな中でも行事ではみんな協力して行い、沢山の進んだ進路で頑張りました。三の二のみんな、沢山の思い出をありがとう!



3年5組



5組担任 牧野 亮汰 先生

約三年前、私たちの高校生活は休校期間から始まりました。早くみなさんに会いたい、ワクワクするはずと年度はじめを過ごしていたのを覚えています。それから今日まで、本当に沢山の経験をみんなと積み重ねてくれたと思います。何をやるにしても、感染症の脅威に立ち向かわざるを得ない日々で、想像していた高校生活とは少し違ったものだったかもしれません。しかし、青春時代を共に過ごした仲間との尊い時間は何にも変え難いものです。家族や友人、自分と関わってくれた全ての人に感謝し、大きく羽ばたいてください。祝卒業!!



佐藤 愛海 さん

三年五組は牧野亮汰先生が担任の賑がしいクラスです。皆の個性が強く、賑やかで面白いクラスだと二年間のこのクラスで過ごしてきました。



3年6組



6組担任 阿曾 美幸 先生

思い起こせば、半月遅れの入学式に分散登校、そして黙食。世界的なパンデミックに多大な影響を受けながらの高校生活のなか、正直不安のほうが大きかったかもしれませ



石川 唯斗 さん

三年六組は個性豊かなクラスです。それぞれが個性を持っていて、クラスが團結できる力になります。いざという時に一致団結できることは、卒業後も社会に適應していくために大切なことだと思っています。その気持ちを持ってこれからもそれぞれ頑張っていきたいと思います。

1年次 山形まるごと 大学見学会

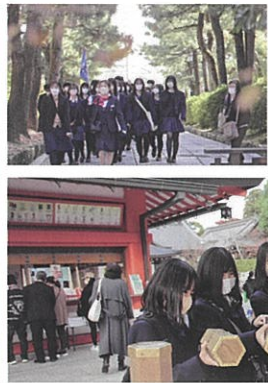
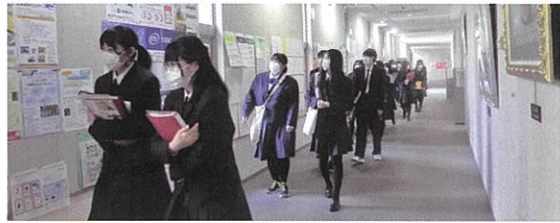
日時：令和4年11月15日
場所：2つの大学を見学(コース別)

1. さくらんぼ(4年制大学キャンパス)コース

午前：東北文教大学
午後：東北芸工大学 or 山形大学

2. ラフランス(公益大キャンパス・専門学校)コース

午前：東北公益文化大学
午後：山形調理師専門学校 or 羽陽学園短期大学 or 山形歯科専門学校



2年次 修学旅行

場所：京都・大阪・奈良
日程：令和4年11月15日～11月18日

行程	
1日目	奈良：薬師寺・東大寺
2日目	京都班別研修
3日目	USJ
4日目	クラス別研修



総合学科発表会

日程：12月17日(土)

今年度、新たな取り組みとして、発表の合間に『フィードバックタイム』を設けました。皆様から発表内容についての質問や感想をいただき、発表内容についてより深く理解すること、新たな視点を見つけること、参加者のみんなとそれを共有し合うことを目的としています。

- 1年次** …… ◎キャリア探究(普通科)と産業社会と人間(総合学科)の学習を通して
- 2年次** …… ◎インターンシップの取り組み
◎地元で活躍する庄内人交流会
- 3年次 普通科** …… ◎私たちの知らないアニマル・ウェルフェア～『知ること』から始める問題解決～
◎山形県の高齢化について
- 3年次 総合学科**
【美術デザイン系列】 ◎どうしたら里山の課題と解決策を視覚的に伝えられるか
◎芸術を身近なものにするにはどうすればよいか
- 【情報ビジネス系列】 ◎山形の芋煮文化からみる地産地消～地元の食材を活かすには～
- 【社会福祉系列】 …… ◎介護の魅力を伝えよう
- 【家政科学系列】
〈食物系〉 …… ◎世界の食料危機を救おう
〈被服系〉 …… ◎シルクガールズプロジェクト Sparkle — 輝き続けるシルク —
〈保育系〉 …… ◎イヤイヤ期の子育てについて～効果的な声がけとは～



「美術・デザイン系列展」
(1月21日(土)～29日(日)開催)



シルクのチカラ

— silk girls collection 2022 —
Sparkle — 輝き続けるシルク —



今年度は「06エスシー」輝き続ける「シルク」をテーマに開催しました。このテーマには、シルクの魅力を多くの人に伝え、これから先も鶴岡シルクが輝き続けてほしいという思いを込めました。当日は多くの方に足を

三年六組
井上 香朋さん

運んでいただき、私たちが製作したドレスを披露することができました。そして、見に来てくださった方々よりたくさんのお言葉をいただきました。私達自身も一からステージを作っていくという貴重な経験をする事ができて成長することができたと思います。本当にありがとうございました。

今年度のPTA研修会は、昨年度実施された教育系YouTubeチャンネルのオンラインによる講演が充実した内容であったことから、保護者や生徒達にも直に聞いて欲しいとの考えで、来校いただき講演して頂く方向で進めてまいりましたが、コロナ感染が収まらない状況がふまえて、昨年に引き続きオンラインによる研修会に至りました。

当日は開始時に通信状況の不調から本題に入るのが少し遅れてのスタートになりました。

講演内容は、葉一さんが転換点となる出会いや疑問が生じる出来事等から教育系YouTubeに至った経緯や、周りの物差しに左右されず、人生の主役は自分自身であり、自分のやりたいことを大切に生きていくことをお話して頂きました。その後の質問や感想の時間では、オンライン上に寄せられた視聴者の生徒や保護者からの質問に分かり易く説明して頂きました。

研修会を開催するにあたって講師との打ち合わせや準備等をしていただいた先生方に感謝申し上げます。



研修会成部
齋藤 正至さん

PTA研修会について





三年次進路報告

夢への第一歩



三年一組
齋藤 楓さん

私は仙台青葉学院短期大学のごども学科に総合型選抜で合格しました。私とはかく評定を上げるために課題提出はもちろん、テストで点を取れるように自分なりに勉強法を工夫して頑張りました。またエントリースートの作成や面接練習での先生方の指導や、的確なアドバイスを皆さんからのたくさん応援のおかげで本番では自分が伝えたいことをしっかりと伝え、合格することができました。支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに、春から自分の夢に更に近づけるように精一杯頑張っていきます。

私の進路



三年四組
富樫 日向さん

私は株式会社やまやという企業に販売員として内定をいただきました。もともと人と関わる仕事が好きという思いがあり、販売の仕事に興味を持っていました。何社か企業見学に伺ったなかで、親や先生とも相談し受験しました。内定をいただくために特に、面接練習を頑張りました。面接練習を重ね、事前に一生懸命準備したため、試験当日は緊張しましたが、スムーズに答えることができました。入社してから自分の仕事に責任を持って自分から行動できるように頑張りたいです。

受験を振り返って



三年二組
佐藤 大雅さん

私は山形大学工学部情報工学科トコクス学科電気電子通信コースに学校推薦型選抜で合格しました。受験にあたり、小論文や面接、口頭試問の対策を先生方に厚く指導していただきました。提出書類だった志望理由書と自己PR書も何度も書き直していただき、二十回ほど書き直してやっと完成することができました。支えてくれた多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、日々の勉学を怠らず、これからも自分の目標に向かって努力を続けていきたいです。

将来に向かって



三年五組
八幡 光紀さん

私は、指定校推薦で山形医療技術専門学校校の作業療法学科に合格しました。推薦の枠を得るために成績を上げる必要があったので、普段の授業やテスト勉強に熱心に取り組み、指定校枠を得ることができました。面接練習では、多くの先生方に練習をお願いし、無事に合格することができました。将来、立派な作業療法士になれるよう、支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに、進学後も将来の夢に向かって頑張っていきます。

一番の近道は努力



三年二組
齋藤 圭吾さん

私は、山形医療技術専門学校校理学療法学科に指定校推薦で合格しました。小学生のときから理学療法士の方によるリハビリを受ける機会があったことから、私も人の手助けができる仕事に就きたいと考え理学療法士を目指しました。受験するにあたって、評定を高めるために一つの授業を大切に、毎日勉強する習慣をつけることを一年次から意識して継続してきました。また面接練習は過去の質問を調べ対策をしたり、多くの先生に練習をお願いしました。これからは環境が変わり大変だと思いますが、努力し続けたいです。

進路について頑張ったこと



三年六組
岡部 琉衣さん

三年次、大きく動き出した進路活動。就職・進学との道にも苦しいことが様々あったと思います。これまで夢とは何か分からなかった人も、今でも分からずにいる人もいます。夢を見つけたことができた人はその思いを忘れずに頑張ってください。まだ見つけられていない人はこれからの夢との出会いを楽しんでください。不安な事は沢山ありますが、私は、高校での出会いや学びを活かし、これから先の人生を自分らしく楽しめる人でありたいです。

進路の窓



進路指導課長
佐藤 悟先生

二月三日現在、約一五八名の生徒が順調に進路を決定しています。具体的には、進学は四年制大学合格者が四十五名、短期大学などが三十一名、看護医療専門学校が十四名、その他専門学校などが六十八名です。とくに国立大学では山形大学に一名、釧路公立大学に一名と健闘しています。進学では今年度、専門学校を志望する生徒が多い傾向です。

また、就職は民間に五十名希望し、県内内定者が三十八名、県外内定者が七名となりました。公務員は国家公務員に一名、酒田市職員に一名、庄内町職員に一名、自衛隊の一般曹候補生(陸上)に二名、自衛官候補生(陸上)に三名が合格しました。

コロナ禍の影響で、進学は山形県内や宮城県、新潟県などの近県を希望する生徒が多く、また就職は八割近い生徒が県内の企業を志望しました。また、就職は有効求人倍率が高く、売り手市場の傾向が強かったのが特徴です。

進学でも就職でも、具体的な希望進路をできるだけ早く決め、その目標に向かって着実に努力していくことが進路達成の秘訣です。



令和4年度 PTA専門部会事業・会務報告

●研修育成部 会務報告		
月日	曜日	事業名
6月22日	水	第1回研修育成部会
8月23日・24日・25日	火・水・木	第1回朝の登校指導
10月4日・5日・6日	火・水・木	第2回朝の登校指導
10月15日	土	PTA校内研修会
11月28日	月	第2回研修育成部会
●広報部 会務報告		
月日	曜日	事業名
6月24日	金	第1回広報部会議
※中央祭撮影等は今年度は中止(担当職員で撮影)		
1月20日	金	第2回広報部会議(第71号編集作業)

編集後記

第七十一号発行によせて、今年度より「時代は中央が、これまでの年間二回から一回の発行となります。コロナ禍の部会の活動制限がありましたが、先生方からサポートをいただき、中央生の魅力・活躍の様子をお届けできることを嬉しく思います。これからも、鶴岡中央高校PTA活動と広報誌の伝統が受け継がれることを期待します。

PTA広報部長 上田 和子